



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 24

2015. 1. 14 (No.2809)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏
 会 長／高橋 司
 会長エレクト／五十嵐晋三(クラブ奉仕A)
 副 会 長／川瀬康裕(クラブ奉仕B)
 幹 事／野崎喜一郎
 S A A／松永一義
 会 計／船越正夫

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

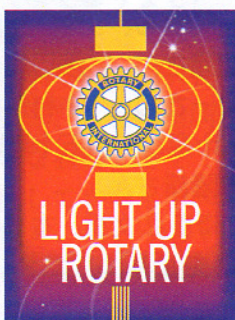
- 本日の出席会員数:52名中38名
- 先々週出席率:77.55%

【ゲスト】

・三條商工会議所 会頭 斎藤弘文 様

【先週のメイクアップ】

[1.8] 三條ローターアクトへ
 ・高橋 司さん、吉井直樹さん



「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



会 長 挨拶

高橋 司 会長



皆さんこんにちは。

◎第一次南極観測隊

1956年(昭和31年)11月、総勢53名の第一次南極観測隊員がタロ、ジロを含む22頭の樺太犬と共に東京湾より南極観測船「宗谷」で南極へ出発。宗谷には暑さに弱い樺太犬のために赤道越のための冷房室が特別に用意されていた。隊員のうち11名が第一次越冬隊として選抜された。昭和基地に到着すると、病気などでそのまま帰国する3頭を除いた19頭が犬ぞり引きなどに使役された。越冬中に2頭が病死、1頭が行方不明となる。

1958年(昭和33年)2月 第二次越冬隊が南極付近に到着、天候の悪化から昭和基地に到着できなかった。昭和基地から帰還する第一次隊員でさえ小型雪上機でかろうじて宗谷に帰還することができた。15頭の犬は犬ぞりに首輪で昭和地付近に繋がれたままにされた。天候の回復を待ったものの、宗谷自体が遭難する危険性も出てくるにあたり、第二次越冬隊の派遣を断念。

◎奇跡の生還

1959年(昭和34年)1月14日、第三次越冬隊のヘリコプターにより、上空から昭和基地に2頭の犬が生存していることが確認される。着陸すると駆けてきて操縦士に寄ってきたが、大きく成長していて、個体の判別がつかなかった。急遽、第一次越冬隊で犬係だった北村が次の機で基地に向かうことに

なった。犬達は北村に対しても警戒していたが、頭をなでながら次々と犬の名を呼び掛けると、一頭は「タロ」との発声に反応して尻尾を振った。もう一頭も「ジロ」との発声に反応したことから、この兄弟が生存していたことが確認されたのである。

基地には7頭の犬が首輪につながれたまま息絶えており、他の6頭の話は知れなかった。基地に置いてきた犬の食料や死んだ犬を食べた形跡はなく、アザラシの糞やペンギンを食べて生きていたのだろうと北村は推測している。北村らは三次隊越冬の際、タロとジロが2頭でペンギンを捕獲するところを目撃している。この兄弟は特に首輪抜けが得意な個体だったと言われる。

◎生還後

タロは第四次越冬隊と共に、1961年5月4日に4年半振りに日本に帰国。1961年から1970年まで札幌市の北海道大学植物園で飼育され、1970年（昭和45年）8月11日に老衰のため14歳7か月で没。人間でいえば約80-90歳という天寿を全うしての大往生であった。死後は同園で剥製として展示されている。またタロの血を引く子孫の犬が日本各地に散らばっている。

ジロは第四次越冬中の1960年（昭和35年）7月9日昭和基地で病死。5歳。ジロの剥製は東京・上野の国立科学博物館に置かれていたが、極地で病死した状態から剥製にされたこともあって損傷が激しく、簡単に動かすことが出来なかった。

21世紀現在では生態系保護のため、南極に犬など外来の生物を持ち込むことはできなくなった。

幹事報告

野崎喜一郎 幹事

◎佐々木ガバナー事務所より

「第2回 米山奨学委員長セミナー開催のご案内」

日時 2月7日(土) 受付・昼食 12:00~13:00
／セミナー 13:00~16:00

会場 万代シルバーホテル 4階・千歳の間

出席 現年度および次年度 米山奨学委員長

◎次週の例会は「ロータリー理解推進月間」

佐々木昌敏ガバナーの卓話です。

ニコニコBOX

齋藤弘文さん

心から喜んで卓話をさせていただきます。但し今年限りにしていただきたく、ひらにひらにお願い申し上げます。

高橋 司さん

三条商工会議所 会頭 齋藤様、卓話ありがとうございます。

五十嵐晋三さん

新年おめでとう御座居ます。本年もよろしく願います。

会頭、卓話ありがとうございます。

小林吾郎さん

建国記念日のご案内をさせていただきました。ありがとうございます。

吉井直樹さん

本日は、八幡宮の献灯祭です。足元が明るくなる一年となりたいものです。

本日は齋藤会頭の卓話を楽しみに来ました。宜しくお願いします。

熊倉昌平さん

新年の卓話第2弾、三条商工会議所会頭齋藤様の卓話ありがとうございます。

小出子恵出さん

齋藤会頭様、卓話を楽しみにしています。私も挑戦することに挑戦したいと思っています。

野地貞儀さん

本日のような穏やかな天候が続くと良いのですが……。齋藤会頭、卓話よろしくお願いします。

佐野勝榮さん

今日の卓話、齋藤会頭のお話楽しみにしています。景気の良くなる話をして下さい。

渡辺勝利さん

齋藤会頭、卓話ありがとうございます。会頭公務御苦勞様です。

樺山 仁さん

穏やかな日々が続きます。春が来た様です。

本日の齋藤会員の卓話に期待して。

菊池 渉さん

新年おめでとうございます。

風邪気味ですが、齋藤会頭のお話は聞かないと…と思い、重い体を運んできました。

杉山幸英さん

久しぶりの晴れでウキウキします。

齋藤会頭、卓話楽しみにしております。

齋藤真澄さん、川瀬康裕さん、石橋育於さん、
歸山 肇さん、宮本信秋さん、明田川賢一さん、
関川 博さん、松永一義さん、丸山行彦さん、
衛藤泰男さん、山田富義さん、渡辺良一さん、
金子俊郎さん、中林順一さん、中村信一さん、
五十嵐博宣さん、若槻八十彦さん、五十嵐昭一さん、
小越憲泰さん、荻根澤隆雄さん

三条商工会議所会頭 齋藤弘文様、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

1月14日分 ￥35,000
今年度累計 ￥657,000

「卓 話」



三条商工会議所 会頭 斎藤弘文 様

明けましておめでとうございます。昨年の事になりますが、私にとって28期の会頭としての立場の年になりました。日本商工会議所は岡村会頭から三村会頭に代わりました。そしてこの1年間で商工会議所が劇的に変わってきました。

新しく会頭になった三村会頭は前橋の出身で優秀な学生でしたが、高校2年の時に父親が亡くなり大学受験を断念したそうです。が、その優秀さを惜しんで周りが声を掛け合い大学に進んだそうです。そして東京大学経済学部を首席で卒業されました。卒業にあたって、自分は役人にはならず民間企業で頑張りたい、それで選んだ企業は1番の新日鉄でなく、1番になれるという理由で富士製鉄を選びました。その結果ものの見事に不振の製鉄会社を日本一の会社に育て上げた功労者のひとりであります。

昨年、陳情したい事があり日本商工会議所の事務局をお願いをしたところ、副会頭ともども会頭室に通されました。そして日本商工会議所の事務方No2の宮城常務に三条に来ていただけるようお願いをし、来てもらいました。三条に泊っていただき、色々な話をしました。宮城常務が言うには、商工会議所は劇的に変わったとの事。以前は1に経団連、2に経済同友会、次にちょっと離されて日本商工会議所だった。それが今は安倍首相が信頼し、意見を聴いているのは圧倒的に三村会頭だと言っておりました。商工会議所の役割が大変大きくなって参りました。地方創生の方針もありますが、中小零細企業に色々な施策が出て参ります。

昨年は新春の集いの時みなさんに、もっと自信を持って堂々と行動して欲しいと訴えました。私も自分で言った手前、アクティブに行動して来たつもりです。昨年は市長と2度海外に行って来ました。2月のアンビエンテ、次は中国の鄂州市であります。そして10月には秋田で行われた全国産業観光フォーラムに泊りで一緒に行って参りました。

昨年は三条にとって大きな節目の年でした。平成16年7月13日の水害からちょうど10年。翌年三条、栄、下田と合併し、これも10年です。渡辺会頭が三条夏祭りを大きな衣替えをしてから10年、またアンビエンテに出展してからも10年が経ちました。そんな事もあり市長と一緒にアンビエンテに行きました。たまたま昨年は日本がパートナーカントリーとなり、先方より鍛冶の技術を実演して欲しいと要望があり、3人の若者に行ってもらいました。彼らの実演は大いに感謝されました。また昨年は三条市が中国の鄂州市と友好都市を締結してからちょうど30年になり、

市長ともども表敬訪問をして来ました。久しぶりに中国に行って来ましたが大変な変わりようでした。もはや中国は、安いものを買ってきて日本で売る時代ではなく、市場として中国にドンドン売っていく時代になったと感じます。

今年は産業観光フォーラム全国大会が三条で開催される事が決まりました。今、観光が成長産業として非常に重要視されています。4月以降、三条商工会議所の組織もガラッと変え、その受け皿を作りたいと思っております。一昨年「工場の祭典」が行われています。以前國定市長が言うには、三条は「モノづくりのまち」と言われているが、そのニオイが感じられない。せめて子どもたちに生まれ故郷のニオイくらいは体験させてあげたい。それにはお父さんお母さんの働く場所を見せてあげることが大事ではないかということで始めた事業でした。ところが予想外の事が起きました。近隣の方が来られると予想していたところ、半分ほどの人が県外から来られたという事です。それが昨年開催では15%も増えました。

何かを成そうとするなら、やはり人の力。ひとりひとりの顔と顔を見合わせての会話の中からいろいろな事が生まれてくるのではないかと思います。今回の全国産業観光フォーラムは、どうしても成功させたいと思いますので、これから全力で取り組みます。昨年、夏祭りも10周年を迎え、色々な実行委員会の中で、やっぱり節目の年だから、今までにない、節目に相応しいものをやるべきだとの意見がありました。スターマインを4つ増やしましたが、従来でも打ち上げ時間の問題で難しいものがありました。時間を延ばせば良いと言ったら、苦情が警察にいくから警察が許可を出さないんだとの事。しかし、これだけの祭りなのに、ほんの数人の心無い苦情でそれが出来ない、そんな事が正しいのか。そこで警察に行き想いを伝えると、快く15分延長が決まりました。やはり誠意を持って話し合えば必ず分かりあえる、そんな風に思います。

明日は商工会議所新春の集いです。ありがたい話ですが、催促なしでも500人を超える参加者の予定です。心苦しい思いをさせないように、工夫して収まり、楽しめるような新年会にするように、一所懸命やっています。

明日の私のメッセージですが、これからの1年間、会議所活動をうまくやっていけるかどうか関わってくる、それくらい真剣に考えています。それにはどうしても、皆さんからの暖かいご協力が無ければ、勤まる立場ではありません。これからも皆さんの忌憚の無いご意見ご協力をお願いいたしまして、新春のあいさつとさせていただきます。

2月の行事予定

三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ◆三条南RC 「会員卓話」 田口信行 会員	3 ◆三条北RC 「世界理解月間」 パストガバナー 中條耕二 様	4 ◆三条RC 「外部卓話」 北入蔵齒科ワタナベ 理事長・院長 渡辺和宏 様	5 ◆三条東RC 「世界理解月間」 三条市国際交流員 ピーター・カーター様	6	7
8	9 ◆三条南RC 「外部卓話」 県議会議員 佐藤卓之 様	10 ◆三条北RC 「年金問題総論」 三条年金事務所 所長 塚越 聖 様	11 成人の日 ◆三条RC 休会	12 ◆三条東RC クラブ・フォーラム 「会員増強について」 鈴木守男 会員増強委員長	13	14
15	16 ◆三条南RC 「世界理解月間」 三条RC 2005-06年度会長 小越憲泰 様	17 ◆三条北RC 「税制改正について」 石川勝行 会員	18 ◆三条RC 夜例会「新年会」 18:30～ 於 二洲楼	19 ◆三条東RC 「新会員卓話」	20	21
22	23 ◆三条南RC 「RI創立記念日」 佐々木常行 会長	24 ◆三条北RC 「エレクト研修報告」 外山晴一 会長エレクト	25 ◆三条RC 「PETS報告」 五十嵐晋三 会長エレクト	26 ◆三条東RC 「外部卓話」 三条市長 國定勇人 様	27	28

※近隣RC例会変更のお知らせ！（記帳できます）

記帳場所

●加茂RC 2月 26日(木) 夜例会

加茂市産業センター

次週例会 1月28日 クラブ休会

次々週例会 2月4日 「外部卓話」
北入蔵齒科ワタナベ
理事長・院長 渡辺和宏 様(三条南RC)

